

令和6年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

音 楽

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	------------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから4ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次の(1)~(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の①~③の語句について説明せよ。

- ① インターロッキング ② ストリーミング ③ 囃しことば

(2) 次の①~③の語句の説明として最も適切なものをア~オから選び、記号で答えよ。

- ① バラタナーティヤム ② セマー ③ フラ

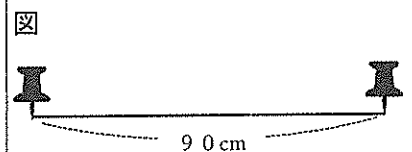
- ア … 19世紀後半のアルゼンチンにおいて、多くの移民の影響によって、ハバネラやボルカ、アフリカ系の舞曲などと現地の音楽とが混じり合って生まれた舞踊。
イ … トルコの宗教団体の儀式において神と一体になることを目的とする踊りから発展し、ネイやウードなどを中心とする音楽に合わせて旋回を繰り返す舞踊。
ウ … ヒンドゥー教の寺院の巫女による舞を起源とし、手首や指先、目などの細かな動きや足首に付けたグングルと呼ばれる鈴の音などが特徴の南インドの代表的な古典舞踊。
エ … 元来は祭壇の前で祈りの歌を伴って踊られていたが、20世紀前半に欧米のポピュラー音楽の影響などを受けて大きく変容したポリネシアの踊り。
オ … 古代叙事詩「ラーマーヤナ」がもととなっており、ピーパートと呼ばれる合奏にのせて、先の長いとがった帽子をかぶって演じられる仮面舞踏劇。

(3) 次の①~③の文は、日本における音楽に関する語句を説明したものである。それぞれに該当する語句を答えよ。

- ① さまざまな意匠を凝らした作り物や仮装を伴う踊りで、14世紀末の南北朝の乱の後、各地の村の盆踊りなどに登場した芸能。
② 明治12年に文部省が設置した、音楽教育実施のための調査研究機関。
③ 江戸時代、キリスト教弾圧下の長崎において、隠れキリシタンによる信仰に用いられた音楽。

(4) 図のように、90cmの弦の両端を固定したモノコードがある。このモノコードの弦をはじくと「C4」の音が出る場合、空欄①~③に当てはまる最もふさわしい語句や数字を答えよ。
なお、張力は常に一定を保つものとし、音名は英語表記とすること。

弦の長さをちょうど半分の45cmにしたところ、「(①)」の音が出た。これは弦の(②)が2倍になったためである。次に、弦の長さを元の長さの3分の2である60cmにしたところ、「G4」の音が出た。これらから、このモノコードにおいて「D4」の音を出すためには弦の長さを(③)cmにするとよいと推測できる。



(5) 次の文章は、モーツァルトが作曲した『交響曲第41番ハ長調』の第4楽章を扱う鑑賞の学習において、生徒が書いた批評文の一部である。批評文を読んで、後の①~③の問いに答えよ。

この曲は、一筋の流れのように始まった冒頭の主題が、a ソナタ形式に基づいて様々に変化したり、他の主題と組み合わせられたりしながら、多彩で豊かな響きをつくっていきます。例えば、b 主題が複数の声部に模倣され、反復されていく作曲技法が使われており、第2ヴァイオリンの主題を第1ヴァイオリンが模倣します。また、曲の終盤になると、c ポリフォニーの豊かな響きの後にd ホモフォニーの響きとなり、堂々と曲を締めくくります。こうした多彩で豊かな響きが、モーツァルトによる最後の交響曲にふさわしいと感じました。

- ① 下線部aの構造を説明する際に用いる模式図を、調性の視点を含めて作成せよ。
② 下線部bの作曲技法を答えよ。
③ 下線部c、dは、共に同じ「音楽を形づくっている要素」に区分される。その要素を答え、下線部c、dそれぞれについて説明せよ。

2 次の楽譜A及び楽譜Bは、作曲者の異なる2曲の『野ばら』における最後のフレーズを示したものである。後の(1)~(5)の問いに答えなさい。

楽譜A

Rös - lein, Rös - lein, Rös - lein rot, Rös - lein auf der Hei - den.

楽譜B

Rös - lein, Rös - lein, Rös - lein rot, Rös - lein auf der Hei - den.

- (1) 楽譜Aと楽譜Bの『野ばら』の作曲者をそれぞれ答えよ。また、これらの『野ばら』に共通する作詞者とその代表的な戯曲を1つ答えよ。
- (2) 楽譜Aに示された(あ)、(い)のそれぞれについて、①用語の意味を日本語で、②同じ意味を表すイタリア語を原語で答えよ。
- (3) 楽譜Bを、調号を使わず長3度上に移調せよ。また、その調の①同主調、②平行調、③属調、④下屬調を日本語で答えよ。
なお、移調した楽譜に歌詞を記入する必要はない。
- (4) これらの『野ばら』を教材として、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)における芸術科「音楽I」A表現(1)歌唱に示されたイ「(ア)曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり」について理解する学習を行うこととした。次の①、②の問いに答えよ。
- ① 「曲想と音楽の構造や歌詞」との関わりについて、どのような学習が考えられるか、具体的な学習内容と活動を説明せよ。
- ② 次の文は、生徒が『野ばら』の「文化的・歴史的背景」について調べたメモである。空欄a~cに当てはまる語句の組合せとして正しいものをア~オから選び、記号で答えよ。また、下線部について、生徒に具体例を示すため、任意の作曲家を一人挙げ、その代表的な作品とその特徴を説明せよ。

理性偏重の(a)主義に対する反動から、感情を重んじ、幻想的なものを求める(b)主義の風潮が起こった。その風潮はまず(c)に現れ、次第に芸術全般へと波及した。音楽においても、作曲家の個性が作品に強く表出されるようになった。

- | | | | | | | | |
|---|--------|---------|--------|---|--------|---------|--------|
| ア | a … 古典 | b … 新古典 | c … 建築 | イ | a … 啓蒙 | b … セリー | c … 文学 |
| ウ | a … 古典 | b … ロマン | c … 建築 | エ | a … 啓蒙 | b … ロマン | c … 文学 |
| オ | a … 原始 | b … セリー | c … 建築 | | | | |

- (5) 楽譜Bの中に示された記号について、「音楽I」の〔共通事項〕(1)イ「音楽を形づくっている要素及び音楽に関する用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること。」の指導を行う際、どのような指導が考えられるか具体的に説明せよ。

なお、楽譜Bから記号を1つ選び、その読みをカタカナで答えた後に、説明すること。

- 3 能と歌舞伎の音楽を扱い、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)における芸術科「音楽I」B鑑賞(1)鑑賞に示されたア「(ウ)音楽表現の共通性や固有性」及びイ「(ウ)我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」を指導する指導計画を表1のとおり作成した。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

表1

時間	学習内容
第1時	能の歴史について知るとともに、作品の一部を視聴し音楽の特徴に気付く。
第2時	歌舞伎の歴史について知るとともに、作品の一部を視聴し音楽の特徴に気付く。
第3時	歌舞伎音楽を演奏し、実感的に理解する。
第4時	能『道成寺』と歌舞伎『京鹿子娘道成寺』を比較しながら鑑賞し、共通性や固有性をとらえ、それらを基盤としてそれぞれのよさを味わう。

- (1) 次の文は、第1時の学習内容について述べたものである。空欄a～dに当てはまる語句を答えよ。

猿楽を起源に持つ能は、室町時代中期に、足利(a)の庇護のもと、観阿弥、世阿弥が能の芸術性を高め、特に、世阿弥は(b)という劇形式を完成させ、能を芸術へと昇華させた。能の音楽は囃子と謡によって成り立っている。囃子は、(c)、小鼓、大鼓、太鼓の4種類の楽器奏者からなり、謡のなかでも(d)は、通常8人で編成され、登場人物の心理や情景を描写する役割を担う。

- (2) 表2は、能の曲の種類について整理したものである。表中の空欄a～cに入る語句の組合せとして正しいものをア～エの中から選び、記号で答えよ。また、『道成寺』において、白拍子が足遣いを主に舞う舞の名称を何というか、答えよ。

表2

名称	初番目物	二番目物	三番目物	四番目物	五番目物
別名	脇能物	(a)	鬘物	雑能物	(c)
代表的な作品	高砂	清経	(b)	道成寺	船弁慶

ア a … 祝言物 b … 葵上 c … 修羅物
 イ a … 修羅物 b … 羽衣 c … 切能物
 ウ a … 祝言物 b … 羽衣 c … 修羅物
 エ a … 修羅物 b … 葵上 c … 切能物

- (3) AとBの2つの謡について、その音楽的な特徴を比較した際、生徒から次のような発言があった。A、Bの謡い方をそれぞれ答えよ。

Aは、一つ一つの音を力強く表現し、旋律より息の扱い方を重視しているようでした。それに対し、BはAよりも旋律的で、音の高さが細かく設定されているように感じました。

- (4) 表3は、第3時の学習において、三味線の調弦についての知識を扱うために作成したものである。「本調子」「三下がり」について、一の糸と二の糸、二の糸と三の糸の関係がそれぞれ正しいものとなるよう、空欄a～cに当てはまる音程を答えよ。

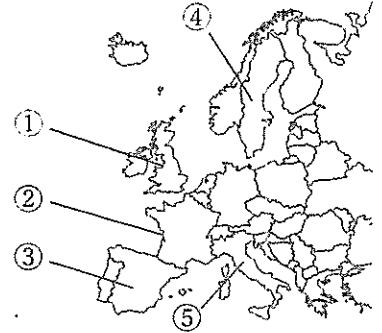
表3

	一の糸と二の糸の音程	二の糸と三の糸の音程
本調子	完全4度	(a)
三下がり	(b)	(c)

- (5) 第4時の学習における「共通性」として、『道成寺』と『京鹿子娘道成寺』に共通する物語や詞章を扱う場合、「固有性」としては、どのような内容を扱うことが考えられるか、具体的に説明せよ。

4 次の楽譜は、ある国の民謡の旋律である。この民謡を主教材として、「高等学校学習指導要領」（平成30年3月告示）における芸術科「音楽Ⅰ」A表現(2)器楽及び(3)創作の学習を行うこととした。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) この民謡の曲名を答えよ。また、この民謡が生まれた国を右の地図上の①～⑤から選び、記号で答えよ。



(2) この旋律を楽譜に表記された調で演奏する際、最も適切なリコーダーの種類とその理由を答えよ。

(3) 次の文は、「高等学校学習指導要領」（平成30年3月告示）における芸術科「音楽Ⅰ」A表現(2)器楽の指導内容の一部である。空欄a～cに当てはまる語句を答えよ。

ア 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己の をもって器楽表現を創意工夫すること。

イ 次の(ア)から(イ)までについて理解すること。

(イ) と楽器の音色や奏法との関わり

ウ 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、次の(ア)から(イ)までの技能を身に付けること。

(ア) 曲にふさわしい奏法、 の使い方などの技能

(4) A表現(3)創作のウ「(イ)音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能」に基づき、上に示した旋律を基とする変奏曲を創作する学習を行うため、「高等学校学習指導要領解説」（平成30年7月）における次の文を用いて「変奏」を説明することとした。空欄a～dに当てはまる語句を答えよ。

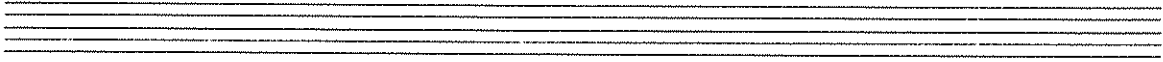
変奏とは、ある曲の（a）などを基にして、それに変化をもたせながら創作していくことをいう。例えば、（b）を変えたり、旋律に（c）な音を加えたり、長調の旋律を（d）に変えたりするなど、様々な手法が考えられる。

(5) 次の楽譜は、生徒がつくった変奏曲の旋律の一部である。この旋律に対して、(3)創作のウ「(イ)旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能」に基づき、変奏曲の特徴を活かす伴奏を創作する学習を行いたい。この学習において、生徒に例示するための伴奏を大譜表につくり、つくった伴奏の特徴を説明せよ。

音楽解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(6年)

1	(1)	①				
		②				
		③				
	(2)	①	②	③		
	(3)	①	②		③	
	(4)	①	②		③	
	(5)	①				
		②				
		③	要素	c		
	d					

2	(1)	楽譜Aの作曲者			楽譜Bの作曲者			
		作詞者			代表的な戯曲			
	(2)	(あ)	①	②	(い)	①	②	
	(3)							
	(4)	①					③	④
		②	記号		作曲家		作品名	
	特徴							
	(5)	記号	指導例					

音楽解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

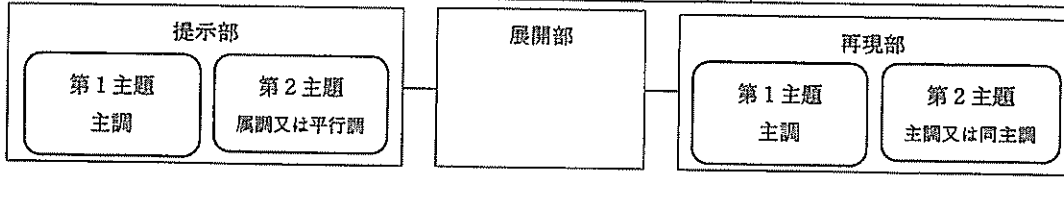
(6年)

3	(1)	a		b		c		d	
	(2)	記号		名称					
	(3)	A		B					
	(4)	a		b		c			
	(5)								

4	(1)	曲名		国					
	(2)	種類	理由						
	(3)	a		b		c			
	(4)	a		b		c		d	
	(5)								
伴奏の特徴									

以下はあくまでも解答の一例です。

音楽解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(6年)
--------	-------	------	----	------

1	(1)	① 例：「かみ合わせる」という意味で、テクスチュアにおける、あるパートの音と音の間に他のパートの音が入り込むような形態。 [4]
	② 例：音声のデジタルデータを手元の端末に保存することなく、インターネットに接続しながら再生することを指す。 [4]	
	③ 例：歌をひきたてたり、活気づけたりするために歌の前後、または歌に合わせてはさみ込む短い掛け声の一種。 [4]	
	(2)	① ウ [2] ② イ [2] ③ エ [2]
	(3)	① 風流踊り [4] ② 音楽取調掛 [4] ③ オラショ [4]
(4)	① C5 [4] ② 振動数 [4] ③ 80 [4]	
(5)	①  [8]	
②	フーガ [4]	
③	要素 テクスチュア [2]	c 例：ポリフォニーは、複数の声部がそれぞれ独立した旋律を持ち、絡み合ったり互いに模倣し合ったりしながら進む音楽である。 [2] d 例：ホモフォニーは、主旋律と和声進行を担う伴奏部からなる音楽である。 [2]

2	(1)	楽譜Aの作曲者 シューベルト [2]	楽譜Bの作曲者 ヴェルナー [2]	
	作詞者	ゲーテ [2]	代表的な戯曲 例：ファウスト [2]	
	(2)	(あ) ① だんだん遅く [3] ② ritardando [3]	(い) ① もとの速さで [3] ② a tempo [3]	
	(3)	 [4]		
	① ト短調 [2] ② ホ短調 [2] ③ ニ長調 [2] ④ ハ長調 [2]			
(4)	① 例：AとBのそれぞれの『野ばら』の曲想について、旋律のまとまりとライム（同じ響きの語尾による脚韻）との関係を基に生徒同士が伝え合う学習。 [4]			
②	記号 エ [4]	作曲家 例：リスト [4]	作品名 例：『バガニーニ大練習曲』から第3曲「ラ・カンパネッラ」 [4]	
特徴	例：同じ音を急速に連打する「トレモロ」や隣り合う2音を素早く交互に反復する「トリル」などの演奏技法が多用され、卓越した技術が必要とする。このことで、鳴り響く鐘の音が巧みに表現される。 [4]			
(5)	記号 例：クレッシェンド [2]	指導例 例：crescendoをせず歌ったり decrescendoをして歌ったりする活動を取り入れ、crescendoの働きによって音楽がどのように変化するかについて実感できるようにする。 [4]		

音楽解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名	(6年)
--------	-------	------	----	------

3	(1)	a	義満 [3]	b	夢幻能 [3]	c	能管(笛) [3]	d	地謡 [3]
	(2)	記号 イ [4]		名称 乱拍子 [4]					
	(3)	A	ツヨ吟 [2]	B	ヨワ吟 [2]				
	(4)	a	完全5度 [3]	b	完全4度 [3]	c	完全4度 [3]		
	(5)	例：能（または『道成寺』）の固有性として、松羽目のみの簡素な舞台で、四拍子と地謡による演奏が行われることを扱い、歌舞伎（または『京鹿子娘道成寺』）の固有性として、華やかな背景による舞台で、三味線方、唄方、囃子方が出囃子の形で演奏することを扱う。 [6]							

4	(1)	曲名 グリーンスリーブス [4]	国 ① [3]						
	(2)	種類 アルトリコーダー [2]	理由 例：この旋律の音域は、最低音がB、最高音がC#の9度に渡るものであり、アルトリコーダーの一般的な音域に対応するものであることと、曲の雰囲気からアルトリコーダーのあたたかな音色が最適であると考えられるため。 [6]						
	(3)	a	イメージ [2]	b	曲想 [2]	c	身体 [2]		
	(4)	a	主題 [3]	b	拍子 [3]	c	装飾的 [3]	d	短調 [3]
	(5)	<p>例： [6]</p>  <p>伴奏の特徴</p> <p>例：コードの構成音で伴奏の和音を構成し、最低音はそのコードの根音にすることで、曲としての響きを重視した。また、右手は基本的にメロディーラインの3度下をなぞるとともに、細かなリズムとしなやかに、装飾的な旋律の美しさを損なわないように配慮した。 [4]</p>							